

食品安全委員会の8月の運営について

1. 食品安全委員会の開催

第343回 8月5日(木)

(1) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

農薬(1品目)	チオベンカルブ
---------	---------

(2) 添加物評価書に係るリスク管理機関からの照会について事務局から報告

(3) 平成21年度終了食品健康影響評価技術研究課題の事後評価結果について担当委員の廣瀬委員及び事務局から説明後、案のとおり決定

(4) 食品安全委員会の7月の運営について事務局から報告

(5) 平成22年度食品安全モニター会議について事務局から報告

第344回 8月19日(木)

(1) 食品SOS対応プロジェクトの報告について消費者庁から説明

(2) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

添加物(2品目)	6, 7-ジヒドロ-5-メチル-5H-シクロペンタピラジン、ピラジン
農薬(14品目)	アセタミプリド、クレソキシムメチル、クロラントラニリプロール、クロルピリホス、スピロメシフェン、チフルザミド、トリフロキシストロビン、ビフェントリン、ピリダリル、フルチアニル、プロベナゾール、ハロキシホップ、メビンホス、ジカンバ

(3) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

添加物専門調査会(2品目)	2-(3-フェニルプロピル)ピリジン、2, 3-ジエチル-5-メチルピラジン
化学物質・汚染物質専門調査会(1品目)	シアン

(4) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

遺伝子組換え食品等(4品目)	除草剤グリホサート耐性ワタGHB614系統と除草剤グルホシネート耐性ワタLLCotton25系統とチョウ目害虫抵抗性ワタ15985系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種(既に安全性評価が終了した2品種を除く。)、除草剤グリホサート耐性ワタMON88913系統、チョウ目害虫抵抗性ピマワタ15985系統、HIS-No.1株を利用して生産されたL-ヒスチジン
----------------	--

(5) 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成22年7月分)について事務局から報告

第345回 8月26日（木）

- (1) 食品影響評価に係る補足資料の提出に関するリスク管理機関からの報告について
- ・高濃度にジアシルグリセロールを含む食品の安全性について、厚生労働省から報告
 - ・本件資料については、これまでに提出された資料と合わせて、調査審議に用いることとされた

(2) 食品健康影響評価の要請

- ・以下の案件についてリスク管理機関から説明

遺伝子組換え食品等 (1品目)	pGlu株を利用して生産されたグルカナーゼ
--------------------	-----------------------

(3) 各専門調査会における審議結果についての報告

- ・各専門調査会から報告された以下の案件について国民からの意見・情報の募集に着手することを決定

農薬専門調査会 (2品目)	エタルフルラリン、ベンフルラリン
肥料・飼料等専門 調査会(2品目)	ツラスロマイシン、 ツラスロマイシンを有効成分とするブタの注射剤(ドラクシン)

(4) 食品健康影響評価

- ・以下の案件について検討し、食品健康影響評価の結果をリスク管理機関に通知

添加物(1品目)	5-エチル-2-メチルピリジン
遺伝子組換え食品等 (2品目)	除草剤グリホサート耐性ピマワタMON88913系統(飼料)、 チョウ目害虫抵抗性ピマワタ15985系統(飼料)

(5) 食品安全モニターからの報告（平成22年6月分）について事務局から報告

(6) 食品安全関係情報（7月20日～7月30日収集分・8月2日～8月13日収集分）について事務局から報告

2. 専門調査会の運営

(1) 緊急時対応専門調査会

第32回 8月30日（月）

- ・「平成22年度緊急時対応の骨子（案）」について事務局から説明後、訓練内容等について審議が行われ、一部の専門用語を修正することとした上で、（案）のとおり了承された
- ・「食品安全委員会緊急時対応手順書（仮称）（案）」について事務局から説明後、内容の検討が行われた
- ・第29回会合及び第30回会合で検討された「緊急事態等における食品安全委員会の情報提供の充実について（案）」に関連して、「緊急事態等における食品安全委員会の情報提供の充実について（修正案）」及び「緊急事態等におけるハザード別の情報提供の場合分けやす（追加修正案）」について事務局から説明後、一部の言葉を修正することとした上で、（修正案）及び（追加修正案）のとおり了承された

(2) 添加物専門調査会

第88回 8月31日(火)

- ・「6, 7-ジヒドロ-5-メチル-5H-シクロペンタピラジン」及び「ピラジン」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

(3) 農薬専門調査会

第1回 評価第一部会 8月2日(月) ※非公開

- ・「フラザスルフロン」について調査審議し、継続審議となった

第65回 幹事会 8月4日(水)

- ・「エチクロゼート」及び「ジメタメトリン」について検討の結果、評価第二部会において調査審議することとなった
- ・「ピリベンカルブ」について検討の結果、評価第一部会において調査審議することとなった
- ・「グリホサート」について検討の結果、4つの評価部会で調査審議することとなった
- ・「ジノテフラン」、「イミダクロプリド」及び「クロールピリホス」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定
- ・食品健康影響評価における暴露評価対象物質の記載方法について、専門委員より修正の提案があり、了承された
- ・ピメトロジンに係る農薬評価書の記載内容について、専門委員から提案があり、了承された
- ・食品健康影響評価の項における各試験の無毒性量の記載については、継続して検討することとなった

第1回 評価第二部会 8月4日(水) ※非公開

- ・「アラクロール」及び「ブタクロール」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、幹事会に報告することを決定

(4) 化学物質・汚染物質専門調査会

第7回 清涼飲料水部会 8月6日(金)

- ・「クロロ酢酸」及び「ジクロロ酢酸」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、幹事会に報告することを決定
- ・「トリクロロ酢酸」について調査審議し、継続審議となった

(5) かび毒・自然毒等専門調査会

第18回 8月27日(金)

- ・「オクラトキシンA」の評価書案たたき台(背景、評価対象物質の概要及び実験動物等における体内動態の部分)について事務局より説明の後、審議を行った
- ・次回の専門調査会で審議を行う毒性部分の評価書案のとりまとめ方針について議論を行った

(6) 肥料・飼料等専門調査会

第40回 8月25日(水)

- ・「セファピリン」について調査審議し、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することを決定

3. 意見交換会等の開催

(1) 意見交換会

夏休み子ども企画「ジュニア食品安全委員会」

8月20日(金) <東京都港区>

- ・ジュニア食品安全委員会委員の任命式、食品の安全性に関するクイズの後、小学生の皆さんと委員との意見交換を実施

「食品のリスクを考えるワークショップ(岡山県備中地区)～知ろう防ごう食中毒～」

8月20日(金) <岡山県倉敷市>

- ・岡山県との共催により開催
- ・食品安全委員会事務局から、カンピロバクターのリスク評価などの情報提供を行った後、参加者全体で質疑応答を含めた意見交換を実施
- ・グループワークでは、生食による食中毒リスクを減らすために、「食を取り巻く生産、加工、流通等の各関係者に期待すること」や「自分が出来ること」についてグループ毎に整理を行った

「食品のリスクを考えるサイエンスカフェ(愛知県岡崎市)」

8月31日(火) <愛知県岡崎市>

- ・愛知県、岡崎市との共催により開催
- ・東海コープ事業連合商品管理本部検査センター長の斎藤勲氏から、残留基準とADIとの関係や農薬残留状況などについての話題提供を行った後、参加者の皆さんから、疑問や意見を自由に「質問カード」に書いて出してもらい、その内容について意見交換を実施

(2) 講師等派遣

- ・地方公共団体企画や各種団体企画の講演会等へ委員が講師として参加した

月日	講演会名	対応委員
8月2日	岡崎市食品衛生月間特別講演会	畑江委員
8月24日	さいたま市食の安全フォーラム	畑江委員